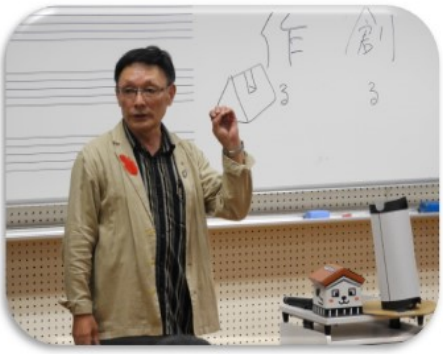
企業連携出前授業　第5回

◆ 日　時　令和元年10月7日(月) 15:00～15:45
◆ 企　業　(有)サンパック
◆ 講　師　森 和美 様
◆ 小学校　智頭町立智頭小学校
◆ 対　象　6年生 52名
◆ 内　容　段ボールの強さの秘密を知ろう

既存の物を組み合わせた「物作り」ではなく、世の中にない物を新たに創造する「物創り」に心がけてこられたサンパック様の製品開発に対する思いを学んだ後、同社が独自に開発した段ボール製品、医療用の補助器具などについても学びました。そして、ケガが多く発生し、迅速な応急処置が求められるスポーツ現場の声を受け止めて開発した段ボール製の同社オリジナル防災/応急器具(ラ・イ・ス・パック)の紹介の後、児童の代表3名が、腕や首に実際に器具を装着する体験を行いました。さらに、大災害が発生した際の避難所において、段ボール製のベット、段ボール製のトイレ、段ボール製の間仕切りが使われていることなどの説明を受け、段ボールが幅広く利用されていることを学びました。

(有)サンパック 森会長



★児童アンケートより★

・ダンボールの特ちょうや仕組みとか知れてよかった。
・とても聞きやすかったし、鳥取で働きたいと思いました。
・災害があった時に、ダンボールのギブスやパーテーションが役立つと思いました。
・ダンボールは、いろいろなものに使えるとわかりました。
・ダンボールは、再利用するといろいろな物が作れるとわかりました。